

Fox International Fellowship Program (FIFP) for 2010-2011

募集要項

イエール大学と東京大学との学生交流プログラム(イエール・フォックス・プログラム)に基づき、概要下記のとおり、2010 - 2011 年の派遣大学院学生を募集します。

志願者は、応募に必要な書類を揃え、所属する研究科等を通じて、国際系学生交流企画グループあて提出すること。

記

1. 研究分野

企業・金融論、経済学、政治学、国際関係論、法学、経営管理、環境政策、地域研究、現代史のいずれかの分野

2. イエール大学における派遣学生の身分

“Visiting Affiliated Research Students in the Division of Special Registration for non-degree study by the Graduate School of Arts and Sciences at Yale University”として、イエール大学及び公的機関の図書館、資料等を十分利用できる機会が与えられる。

なお、論文執筆・研究のためのリサーチが交流目的であり、単位の取得は認められない。

3. 奨学金

上記の分野の研究を対象として、イエール大学 The Whitney and Betty MacMillan Center for International and Area Studies が運営する FIFP から、渡航費や生活費等が支給される。住居及び健康保険についても、イエール側が責任をもって用意し、費用を負担する。

4. 期間

2010 年 9 月から 1 年間ないし半年間 (1 年間で望ましい)

5. 募集人員

若干名 (この中からイエール大学が数名の奨学生を決定する)

6. 1 以外の資格要件

応募時及び派遣時に東京大学大学院正規課程 (修士課程又は博士課程) に在籍していること。ただし、選考にあたっては博士課程の学生が優先される。なお、派遣期間中の休学は認めない。

指導教員から、本制度により留学することについて了解を得ること。

イエール大学での研究をやりあるもののできる十分な英語の能力を有する者であること。

独立行政法人日本学術振興会特別研究員制度による研究奨励金の受給並びにその他フェローシップ等同種の資金等を受給することはできない。

なお、留学中、研究活動に加え、課外活動においてもリーダーシップを発揮し、積極的に "Citizen Ambassador" としての活動をすることが期待されている。

7. 提出書類

申請書 (所定の様式) (英文及び和文)

イエール大学における研究計画書 (英文及び和文) 3~5 頁程度

作文 (課題は英文申請書の # 3 を参照) (英文) 1~2 頁程度

英語力を証明できるもの (英語の能力試験成績証明書等)

教員の推薦状 (英文。2名の教員から。申請者の社会活動に関する評価も含めて) 2 通

履歴書 (英文。高等学校卒業時より)

大学院における成績証明書 (英文及び和文)

博士課程在籍者・・・修士論文の要旨 (和文) 2 頁程度

修士課程在籍者・・・修士論文の計画書 (和文) 2 頁程度

(~ については、別紙 Fox International Fellowship Selection Criteria 及び英文申請書の下段を参照すること)

8. 提出期限 所属研究科等に問合せのこと。

9. 学内選考

書類選考の後、必要とされた場合には面接を行う。面接日は 2 月 8 日 (月)~2 月 12 日 (金) のうちいずれかを指定。日時については追って連絡する。

10. 備考

FIFP については、以下のホームページを参照のこと。申請書 (英文) もここからダウンロード可能の予定であるが、その場合には協定校用の申請書を使用のこと。

(Applicants from partner institutions 項目)

<http://www.yale.edu/macmillan/fif/application.html>